

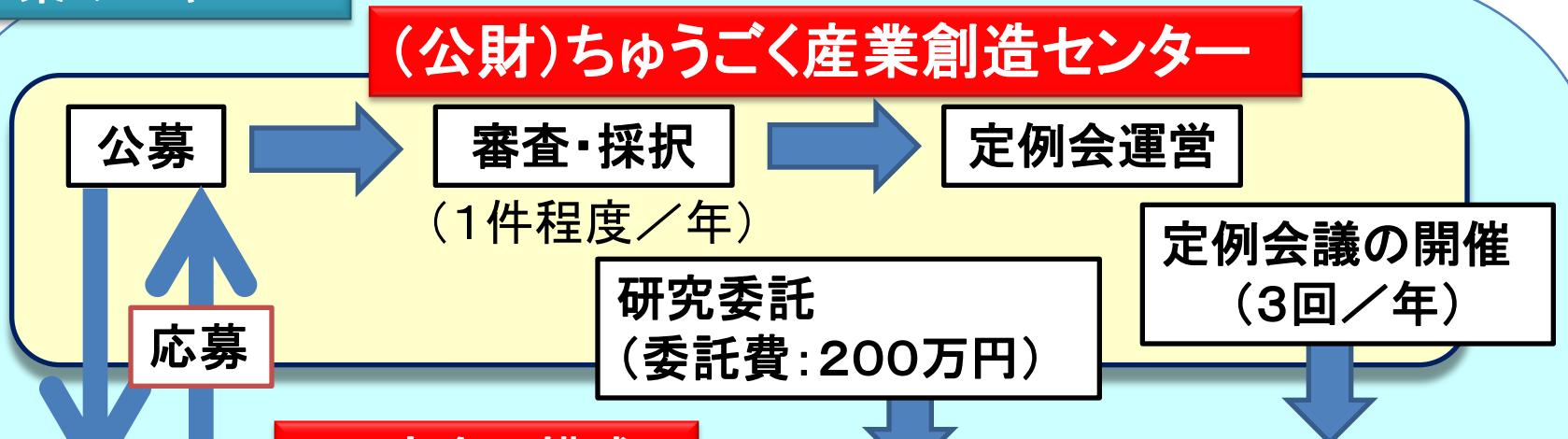
新産業創出研究会 (特別コース)

事業の目的と狙い

大学・高等専門学校(以下「大学等」という)において応用や実用化研究段階にある、もしくはそれに移行しつつある研究シーズをもとに、産学が連携してプロジェクトを形成し、国等の研究開発の公的支援制度への応募および事業化に向けての課題解決を図り、研究会以降の研究開発、実用化を効果的に進め、地域の新産業創出へ繋げることを目的とする。

特別コース(LETS: **LEAD TO SUPPORTING INDUSTRY**)は原則としてサポイン応募を前提とした研究会(期間1年)とし、サポイン挑戦にふさわしい研究テーマを対象とする。

事業のスキーム



研究会の構成

大学等

研究テーマ

(事業化、商品化を明確に志向したサポイン応募レベルの応用・実用化シーズ)

研究代表者(大学等の研究者)

企業

B社

A社

C社

要件

- ▶中国地域の中小企業(1社以上)参加
- ▶参加費 5万円/社
(当センターの賛助会員、公設試験研究機関は無償)
- ▶研究会終了後、直ちにサポイン応募
- ▶企業の役割分担を明確化
(川上、川下企業の位置付け等)

研究期間
1年



▶サポイン応募に向けた課題の整理解決 ▶試験・評価、データ整備など

事業の成果

研究会終了後直ちにサポイン(戦略的基盤技術高度化支援事業)への応募、採択を目指す

公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター 「平成30年度 新産業創出研究会」(特別コース)公募

1. 募集期間および採択予定件数

- ①募集期間:平成29年10月2日(月)～平成29年12月1日(金) 15時まで
- ②採択予定件数:1件程度(審査の結果、採択しない場合があります。
※今回より、特別コースと標準コースとの併願ができるようになりました。
- ③採否の通知:平成30年3月目途にお知らせします。

2. 評価項目

(①～⑥について、第三者委員会において評価し、採択します。なお、審査にあたっては、研究代表者へプレゼンテーション実施をお願いする場合があります。)

<技術面からの評価項目>

- ①技術の新規性
- ②研究開発目標値の妥当性
- ③目標達成のための課題と解決方法及びその具体的実施内容
- ④研究開発の波及効果

<事業面からの評価項目>

- ⑤事業化計画の妥当性
- ⑥事業化による経済効果

3. 留意事項

- ①採択されれば、平成30年度に当センターを事業管理機関としてサポインへ応募していただきます。
- ②研究代表者は、企業の本研究会への応募およびサポイン事業への応募予定について、企業のご了解を取り付けてください。
- ③研究費(委託費)の分配については、企業とよく協議しておいてください。
- ④申請書は、研究代表者及び企業がそれぞれ記載していただきます。

※ 詳細は下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター 産業部 産業企画グループ

〒730-0041 広島県広島市中区小町4番33号

問合せ先:TEL:082-241-9942

FAX:082-240-2189(産業部)

ホームページ <http://ciicz.jp/sinsangyo/>

(前年度までの公募実績・研究成果等がご覧いただけます。)

申し出があれば、当センターのコーディネーターが、応募に関するご相談に応じます。